

釧網本線冬季観光列車のご利用状況について

今年度の「SL冬の湿原号」と「流水物語号」のご利用実績は以下のとおりとなりました。運行にあたり沿線地域の皆様よりたくさんのご協力をいただき感謝申し上げます。

1. SL冬の湿原号（釧路駅～標茶駅間）



昨年度の「たんちょうカー」デビューに続き、今年度は2年ぶりのSL機関車で運行に加え「ストロブカー(2～4号車)」の内装をリフレッシュし、客車内のフルリニューアルが完了しました。

運転初日(1月21日)には3年ぶりとなる出発式を実施したほか、くしろ地域冬季観光開発協議会のご協力により、自治体PRデーでは沿線市町村の皆さまにもご乗車いただくなど、様々なおもてなしやイベントを実施していただきました。

また、運転期間中は天候に恵まれ、全運転日で運転することができました。多くのお客様にご乗車いただき、昨年度を大きく上回る結果となりました。

○乗車実績(1日1往復 上下計)

	本年実績	前年実績	増減	前年比
乗車計(人)	13,553	6,402	7,151	211.7%
運転日数(日)	32	30	2	106.7%
平均乗車人員(人) (1日あたり)	423	213	210	198.6%

※ 運転設定日：2023年1月21日～3月21日の32日間

○運転初日(1月21日)



<出発式の様子>



<標茶駅前 うまいもん発見市場>



<標茶駅ホームでのお見送りの様子>

○SL冬の湿原号最終日・日本航空連携企画(3月21日)



<特別デザインヘッドマーク>



<車内でのおもてなしの様子>



<JALふるさとアンバサダー>

2. 流水物語号（網走駅～知床斜里駅間）



運転初日（1月28日）の出発式をはじめ、沿線自治体の皆様のご協力をいただき、オホーツク流水の日イベント（2月19日）、運行最終日イベント（2月26日）を実施していただきました。運転期間中は多くのお客様にご乗車いただき、昨年度を大きく上回る結果となりました。

○乗車実績（1日2往復 上下計）

	本年実績	前年実績	増減	前年比
乗車計(人)	8,775	4,901	3,874	179.0%
運転日数(日)	28	25	3	112.0%
平均乗車人員(人) (1日あたり)	313	196	117	159.7%

※運転設定日：2023年1月28日～2月26日の30日間

※運転中止日：2023年2月2日～3日（3日は1号、2号のみ運休）、20日 荒天により運休

○運転初日（1月28日）



○オホーツク流水の日イベント（2月19日）



○運行最終日イベント（2月26日）



お問い合わせ：J R 北海道釧路支社 営業グループ TEL0154-25-1683（平日 9:00～17:00）